



東村山市子ども読書活動推進計画

第3次（平成27年度～32年度）

進捗状況報告8 『きょういく東村山』より 「萩山共同閉架書庫」



萩山図書館には、市内の図書館5館が共同で使う大きな書庫があり、子どもの本だけでも4万5千冊、全体では萩山図書館の開架部分の約3倍にあたる16万冊を所蔵しています。

ここには、絶版になった本や復刻本などの貴重な本もあり、それらを保存することは大切な役割の一つです。また、各館から移した本を保管し求めに応じて提供することで、図書館全体の蔵書構成に厚みを加えています。

定期的に行う書庫整理で、除籍した本の中から市内保育施設や小・中学校図書館で活用できるものを選んで寄贈しています。また、市立小・中学校の学校図書館購入展示会の会場では、再利用図書のコーナーを設け、司書教諭をはじめ、図書担当の教員や学校図書館専任司書が各校で使用する本を選んでいきます。1冊の本を最後まで大切に扱い、子どもたちの読書をバックアップしていきます。



萩山共同閉架書庫の作業風景

『きょういく東村山』第79号より

平成30年12月15日号